

令和4年度 第1回南丹市有線テレビ放送番組審議会議事録＜書面開催＞

期 間	令和5年2月15日（水）～ 令和5年3月10日（金）
審議会委員	■出席委員：9名（欠席1名） 山村隆文委員、井尻寛委員、淵上真奈美委員、中西幸一委員、橋本幹夫委員、木村節子委員、山名英夫委員、野々口二三男委員、平井静男委員
事 務 局	地域振興部情報課 野々口課長、奥村課長補佐 KCNなんたん 後藤常務取締役、廣戸事業課長、塩貝番組制作室長

内 容

今回は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、郵送に資料を送付し書面にてご意見をいただく形で開催した。

南丹市有線テレビ放送番組審議会規則第6条第2項の規定により、出席者が委員の過半数を超えているため審議会は成立。

審議事項

（1）自主放送番組の内容について

- ・長きに渡る南丹市民に役立つ番組制作お疲れさまでした。
- ・番組制作や編成に努力されており、特に申し上げることはない。
- ・保護者の中には、仕事で学校行事にいけないこともあり、スクールフェイスを楽しみにされている。
- ・区長として災害時に河川監視カメラの映像を放送いただけるのはありがたい。
- ・番組制作の際、突然の企画要望にも応じていただいたことが心に残っている。
- ・地域の伝統的な「食、文化」など、我々が伝承すべき地域情報が共有できたことは、大変有意義であった。

委員からの質問

・【特集・企画番組】において、各種講演会や演奏会、団体の発表会などを全収録し放送したと記載されているが、例えばボーカルコンサート、園部吹奏楽団定期演奏会、シャンソンサークルにおいて、吹奏楽や歌唱などの楽曲（フル演奏）を放映される際、JASRAC とはどの様な協議を行っているのか？また、音楽著作権料は JASRAC に支払われているのでしょうか。

【KCNなんたんからの回答】

大前提として、放送の有無に関わらず、演奏会をされる主催者様に著作権料は発生すると思えます。KCN なんたんは、来年度から放送事業者として JASRAC と契約し、著作権料をお支払いいたします。

(2) 令和5年4月1日から運営を担う近鉄ケーブルネットワーク株式会社に期待すること
(特に番組制作部門で)

- ・今後も南丹市民に役立つ情報発信を期待する。また、働きやすい職場環境等の配慮を併せてお願いする。
- ・近鉄ケーブルネットワーク株式会社が、これまで培って来られたノウハウが活かされた番組内容になることを期待している。
- ・今まで以上に市民の皆さんが楽しみながら見られる、暮らしに役立つ番組を期待している。
- ・コロナ禍で様々な行事が中止された。今後、再開される際には取材をお願いしたい。
- ・今後もスタッフの皆さんに期待しています。
- ・民放との違いを鮮明にし、時勢に対応した番組編成が必要。
- ・地域性に特化し、「見て得した」と思ってもらえる番組を編成して欲しい。
- ・これまで以上に地域に根ざした番組を願う。
- ・今後も市全域に情報を届けていただく様に願う。
- ・既存のテレビ番組が YouTube や SNS に押され気味の時代だからこそ、地域に根差した番組作りが注目されている。KCN グループ各局との放送ネットワーク連携を生かしていただきたい。

(その他)

- ・インターネットサービスの変更については、利用者への丁寧な対応を願う。

以上、各委員の皆様から番組に対する感想や貴重なご意見などをいただきました。
本議事録をもって、ご報告とさせていただきます。